

製品安全データシート

発行日：2017年2月28日

1. 製品及び会社情報

製品名 男前モノタロウ ビードクリーム(トラック・バス用・潤滑タイプ)
会社名 株式会社MonotaRO
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名 商品お問合せ窓口
電話番号 0120-443-509
FAX番号 0120-289-888
緊急連絡先 所在地と同じ
整理番号 M170302

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性：	生殖毒性	区分2
	特定標的臓器有害性・反復曝露	区分1（腎臓、肝臓）
環境に対する有害性：	水生環境急性有害性	区分3
	水生環境慢性有害性	区分3

※記載のないものは区分外、分類対象外または、分類できない。

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険

危険有害情報

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

長期又は反復曝露による臓器（腎臓、肝臓）の障害

水生生物に有害

長期的影響により水生生物に有害

注意書き：（安全対策）

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。

この製品を使用する前に、飲食又は、喫煙をしないこと。

個人用保護具を使用すること。
保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
取扱後はよく手をあらうこと。
環境への放出を避けること。
(救急措置)
気分が悪い時は、医師の診断・手当を受けること。
(保管)
容器を密閉して、冷暗所に施錠して保管すること。
(廃棄)
内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

混合物

化学名又は一般名： タイヤ脱着時のビード部保護潤滑剤

成分、含有量、化学構造式、官報公示整理番号及び CAS No:

	成分名	重量%	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No	備考
1	ジエチレングリコール	65～70	(2)-415	111-46-6	有機溶剤
2	水	15～21		7732-18-5	有害性なし
3	脂肪酸ナトリウム	3～8	(2)-611	67701-11-5	ステアリン酸ナトリウムを含む
4	その他添加剤	<1			有害性データ不明

危険有害成分

労働安全衛生法 通知物質： ステアリン酸ナトリウム

PRTR 法 第1種指定化学物質： 該当なし

4. 応急措置

一般情報

本製品で汚れた衣類は直ちに取り除く。

本製品を使用する事によってなんらかの症状が持続してあるようであれば、医師の診断を受ける。

吸入した場合

偶発的に蒸気を吸引した場合、新鮮な空気が吸える場所へ移動する。

気分の悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

皮膚に接触した場合

石鹼と大量の水で洗い流す。

眼に入った場合

直ちに大量の水で瞼の内側も含め洗い流す。

もし眼に刺激を感じるようであれば、専門医師の診断を受ける。

誤飲した場合

必要であれば吐かせる。

医師の指示のもとで、吐かせる。

仰向けで寝ている時に吐く場合は、直ちに体を横向きにさせる事。

直ちに医師の診断を受ける事。

急性もしくは後発性に出る重大な症状等

繰り返し、あるいは長時間触れていると眼や皮膚に刺激を引き起こす可能性あり。

緊急の治療や特別な措置が必要とされる指示

対症療法を行う。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

耐アルコール泡、粉末薬品、二酸化炭素、水噴霧、砂

安全上の理由による不適切な消火剤

ウォータージェット

物質または混合物から生じる特別な危険有害性

火災によって一酸化炭素と二酸化炭素が発生する可能性がある。

消防士への助言

消火活動時は火災用保護服を着用し、自給式呼吸器具を装着する事。

その他注意事項

危険時にはウォータースプレイジェットで容器を冷やす。

火災の残留物や消火活動による汚染された水は、地方条例に従い処分する事。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

蒸気が発生した場合は防毒マスクを使用する。

十分な換気を確保する。

保護用具の着用。

環境に対する注意事項

下水管、地表水、地下水に流してはいけない。

洗浄に関する方法と材料

界面活性剤で洗浄する。溶剤は避ける事。

廃棄用処理容器に入れる。

他のセクションを参照

セクション 7、8 を参照。

処分に関する情報はセクション 13 を参照。

7. 取り扱い及び保管上の注意

安全に取扱う為の注意事項

安全な取扱いの為の助言

使用時以外は容器を密封する。

皮膚や眼に触れないようにする。

火災や爆発防止を防ぐ為の助言

火災に対しての特別な保護処置はない。

※本製品は不燃性です。

あらゆる配合禁忌を含む安全な保管条件

保管場所や保管容器の必要条件

密封容器に入れ、十分に換気された冷暗場所に保管。

適正な保管の助言

酸化剤を避ける。

その他の保管条件

食料品、飲料水、飼料と一緒に保管しない。

本製品の使用用途

タイヤ脱着用ペースト

8. 暴露防止及び保護措置

制御パラメーター

暴露制御

暴露対策

眼、皮膚への接触を避ける。

休憩時や作業終了後等、製品の使用後には直ちに手を洗浄する事。

本製品使用時に、飲食、喫煙をしない。

呼吸の為の保護

呼吸保護用の器具着用は特に必要ない。

手の保護

化学製品に強い天然ゴムラテックスでできている保護用手袋を着用する事。

(最低でも 0.6mm 厚、着用期間の許可耐性は約 480 分の保護用手袋を使用、Lapren706 等)

この推奨は、化学製品の互換性を参照しており、EN374 に即したテストを研究所の条件下のもと行われた。

保護用手袋の着用は使用目的によって変更可能、必要であればさらに装着するよう保護用手袋のメーカーによって推奨されている。

眼の保護

側面もおおわれた適切な保護眼鏡を使用。

皮膚の保護

適切な長袖の保護服を着用。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理学及び化学的特性に関する情報

物理的状态 : ペースト状

色 : 黄色

臭い : マイルド

pH-Value : 10.5

物理的状态の変化

融点 : 50 – 55°C

引火点 : n.d.

爆発下限界 : n.d.

着火温度 : n.d.

比重(20°C) : 1g/cm³

水溶性(20°C) : 混和性

溶解度 : <30%

10. 安定性及び反応性

反応性

指示通りに保管すれば、分解・変質はしない。

化学的特性

通常の状況下においては安定している。

危険な反応の可能性

酸化剤に反応する。

避けるべき条件

熱による製品の変質を避ける為に、加熱してはいけない。

加熱する事によって蒸気が発生し、燃える可能性がある。

配合禁忌物質

強酸化物質

危険有害な分解生成物

一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

毒物作用に関する情報

急性毒性

	成分名	重量%	急性毒性 (経口)	急性毒性 (経皮)	急性毒性 (吸入:ガス)	急性毒性 (吸入:蒸気)
1	ジエチレングリコール	60～65	区分外	区分外	分類対象外	分類できない
2	水	27～32	分類できない	分類できない	分類対象外	分類できない
3	脂肪酸ナトリウム	3～8	分類できない	分類できない	分類対象外	分類できない
4	その他添加剤	<1				

刺激性と腐食性

眼の損傷・刺激性：目刺激(区分外)に分類される。

皮膚腐食性・刺激性：皮膚刺激(区分外)に分類される。

皮膚感作性：皮膚感作性(区分外)に分類される。

呼吸器感作性：分類できない。

生殖細胞変異原生：分類できない。

発癌性：分類できない。

生殖毒性：生殖能又は胎児への悪影響の恐れに分類される。(区分 2)

特定標的臓器・全身毒性(単回曝露)：分類できない。

特定標的臓器・全身毒性(反復曝露)：長期又は反復曝露による腎臓、肝臓の障害に分類される。(区分 1)

12. 環境影響情報

毒性

生態学上のデータは無い。

残留性と分解性

データ無し。

生体蓄積性

データ無し。

土壌への移動性

データ無し。

PBT 及び vPvB 評価の結果

データ無し。

その他の有害な影響

有害な水質汚染物質

その他の情報

通常の取り扱いでの、生態上への影響は知られていない。

地表水や下水道管に流さない事。

13. 廃棄上の注意

廃棄処理方法

廃棄処分のアドバイス

地方条例に従い焼却可能。

再生利用が可能な場所であれば、廃棄より好ましい。

残留物や未使用製品の廃棄処理数量

廃棄物キー番号 070699 有機化合物加工処理における廃棄物；脂質、油脂、石鹼、洗剤、消毒薬、化粧品；
他に特定されてない廃棄物

製品が入っていた容器

本製品が入っていた容器は、その地方の条例に従いリサイクル、回収、廃棄処理等を行う事。

本製品が入っていた容器はできるだけ早く空にし、洗浄処理後に再利用可能である。

容器が洗浄できない場合は、本製品と同様に処分すること。

14. 輸送上の注意

輸送上、危険品原料として定義されている原料は含まれない。

15. 適用法令

法律	主な項目	ジエチレングリコール	脂肪酸ナトリウム	ステアリン酸ナトリウム
労働安全衛生法	名称等を通知すべき有害物（法第57条の2、施行令第 18 条の2別表第9）			○
消防法	第4類引火性液体 第3石油類（水溶性液体） 危険等級Ⅲ	○		
海洋汚染防止法	有害液体物質（乙類物質）（施行令別表第1）	○		

16. その他情報

4～8 並びに 10～12 の項目のデータの一部は、使用目的は使用方法についての情報だけでなく、事故や不測の事態の場合の重要な事について記載していますが、危険性や項目に該当しない使用法による瑕疵は、その責を負いかねます。

この情報は本製品を安全に使用する必要条件について述べており、弊社の知りえる範囲を基としています。

納入仕様書は、製品の使用説明書に記載されています。

このデータは、法的規制によって、製品の性質を明確に保証するものではありません。

(n.a. = 該当なし; n.d. =未検)